

陸送協会ニュース

第 **173** 号

2020 年 3 月

編集・発行者

一般社団法人日本陸送協会事務局

東京都新宿区新宿 1-11-15

電話 03-3356-3977 / 7922

平成31年（令和元年）度通常総会

一般社団法人 日本陸送協会



令和2年2月20日（木）に品川プリンスホテル メインタワーに於いて全国から109会員の皆様に出席いただき、平成31年（令和元年）度通常総会が開催されました。



北村会長

1 開会の辞・寺門専務理事

平成31年（令和元年）度通常総会開会の辞

2 会長挨拶・北村会長

皆さん、こんにちは。

本日は、一般社団法人日本陸送協会通常総会に日本全国より多数ご参加を頂き、誠にありがとうございます。

開会に先立ちまして、本部を代表してご挨拶を申し上げます。

昨年の活動実績、本年の計画につきまして、総会の議事の中で具体的にご報告させて頂き、ご審議をお願いしたいと思います。

昨年の歴史的なイベントは、30年間の平成から令和への新時代の幕が開けたこととあります。令和元年を振り返るにあたり、平成元年（1989年）と比較し

てみますと、興味深いことがいくつか浮き彫りになります。

昨年の流行語大賞は、ご承知のように、ラグビーワールドカップ日本代表のスローガンであるワンチームでありました。多くの「にわかファン」を生み出し、感動的な興奮を味わうことが出来ました。

又、高齢ドライバーの「ペダル踏み間違い」や、「高速道路の逆走事故」などが多発したことから、「免許返納」という言葉もノミネートされました。平成元年は、65歳以上の高齢者比率が12・1%だったのに対して、令和元年には28・1%と、高齢化が着実に進んでおります。先月末に、元年度の補正予算が成立し、65歳以上の高齢者が「衝突軽減ブレーキ」や「ペダル踏み間違い急発進抑制装置」などの安全装置が装着された車両を購入する場合、購入補助金を申請できる制度が制定されました。

一方、平成元年の流行語は、オバタリアンという言葉でした。旧日本社会党の党首だった土井たか子氏が、参議院選挙でマドンナ旋風を巻き起こし、与野党逆転の大勝利を収め、「ズケズケとモノ言う中高年女性」をオバタリアンと呼んでおりました。昨年5月に女性活躍推進法の改正によって、セクハラへの規制が強化され、現在では使用できない言葉となっております。

又、「24時間タタカエマスク？」という

言葉も選ばれております。バブル絶頂期の平成元年では「24時間働く」ような風潮がありました。昨年4月に働き方改革関連法が施行され、現在では時間外労働の削減の法整備がなされております。

そして、日本国に始めて消費税が導入されたのが、平成元年の竹下登政権下であります。税率は、3%から始まり、5%、8%と引き上げられ、令和元年には10%となりました。同時に、消費税との二重課税と批判されてきた自動車取得税が撤廃となりました。

新車総市場を見てみると、平成元年の新車販売台数が、約720万台なのに対して、令和元年では約520万台と、30年間で200万台減少しております。中身を見てもみると、軽自動車は約20万台増加しているの、登録車が220万台以上、率にして40%減少したということになります。

昨年の国内新車市場は、9月までは前年を上回る水準で推移しておりましたが、10月の消費税増税後に市場が急激に冷え込み、10・12月の販売台数は約105万台、前年対比マイナス16%という落ち込みになりました。この105万台に季節調整値を織り込み、年間販売台数に換算すると、約450万台から470万台というショックな水準になります。平成の30年間で200万台が減少した国内総市場が、10月から12月の3ヶ月間の落

ち込みで、年間70万台減少する可能性を示したわけであり。以前よりは正常化しておりますが、まだまだ新古車が流通している現状を考えると、450万台から470万台水準が現在の日本市場での新車購買力の実力値なのかもしれません。

1月に入っても市場は低迷を続け、前年対比マイナス12%と4ヶ月連続の二桁の減少となりました。新型車の発売や安全サポートカーの補助金申請の開始までの買い控えと言われており、今後の新車市場の活性化が期待されておりますが、現在の最大のリスクは新型コロナウイルスの影響で、中国製自動車部品の輸入が滞り、国内自動車生産への影響がはじまっていることであり

ます。感染の収束が遅れば各方面に甚大な影響が生じ、東京オリンピックの開催をも危ぶまれることにもなりかねません。現在、日本政府や医療機関が感染の収束に向けての対応を進めておりますが、我々一人ひとりも感染しない行動を徹底する必要があります。と思います。

さて、陸送協会の教育認定制度も今年で10年目を迎え、昨年末で、全国のゴールドマネージャーとゴールドドライバーの認定者の合計が1000名を超える規模となりました。従来の本部表彰に加えて支部表彰の運用も始まりました。教育認定制度の推進と、支部表彰、本部表彰を経て、行政表彰に繋げていく制度を全国的に確立し、お客様のおクルマを「安

全」「安心」と共にお運びする取り組みを広く社会にPRし、「業界の地位の向上」に繋げていきたいと考えます。

昨年1月に、キャリアカーの後方へのはみ出しに関して、全長18mまでの範囲での通行を認めて頂くことができました。これにより、軽自動車の輸送効率が、約23%向上したという会員の報告も受けております。しかしながら、特車申請に関する手続きには、膨大な資料提出を求められ、申請から許可まで、概ね2・3ヶ月程度かかっており、新しい機材が納車されても許可がおりるまで稼働ができない、というコスト負担も強いられております。

現在、国土交通省では、今までの特車申請のデータに加えて、毎年我々が要請している高さ制限解除の道路データをデジタル化する作業を進めており、本国会での道路法の改正を経て、申請の簡素化とリードタイムの抜本的な短縮に向けた準備が進んでおります。今後、詳細につきましては、本部理事会の場で各支部とは情報共有をさせて頂き、会員各社と連携をさせて頂きます。

電動化や自動化といった先進技術の進化や、ライドシェアやモビリティといった新しいサービスが創出される中で、中長期的には、新車の販売台数の減少と共に、保有台数の減少も予測されております。クルマの売り方や買い方が変化し、使い方も変化をしていきます。それに伴

い、運び方も変化していくのかもしれない。2024年に迫る乗務職の働き方改革、すなわち、時間外労働時間の削減についても準備を始めていかななくてはなりません。

慢性的な乗務員不足と高齢化は輸送戦力の潜在的な低下を招き、更には、市場規模の縮小、総労働時間の削減といった中で、陸送協会の基本方針である「経営の安定」と「業界の地位の向上」をどのように実現していくのか、市場の動きや各種規制の動向に対して敏感なアンテナをたて、自工会や自販連、そして自動車総連との連携を強めて、これらの難題に対して解決の道筋を立てていかなければならない一年となります。会員各社の皆様におかれましては、協会の活動に対して、より一層のご理解とご協力をお願いする次第であります。

本日ご臨席の皆様及び会員企業の皆様、の、実り多き、素晴らしい一年なることを心から祈念いたしまして、冒頭のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございます。

3 議長選出・北村会長

北村会長に議長の選出が一任され、定款第15条の規定により青木副会長が議長に選出された。



柴崎理事 (左)、磯部理事 (右)

(1) 議長から定款第18条1項の規定で定める総会の定足数について、会員総数714会員（うち正会員524会員）、本日の出席者109会員（うち正会員

4 開会宣言及び 議事録署名人の指名



青木副会長

5 議案審議

第1号議案

(1) 平成31年（令和元年）度事業報告

資料に基づき寺門専務理事より 事業活動の報告

1. 「平成31年（令和元年）度日本陸送協会 短・中期活動計画」に基づく活動推進について説明

① 「教育・認定制度」の推進

② 陸送事業者の実態把握と関係先への理解活動

・ 陸送事業概況調査

・ 積載車路上積み降ろし作業問題の解決

・ 自走車に対する高速料金割引適用に向けた取り組み

③ 支部活動の支援・充実

④ 交通事故抑止、環境保全に関する機器等の導入

⑤ コンプライアンス体制の確立

96会員）、委任状提出者308会員で、正会員出席者数、委任状提出者数の合計が404会員となり、正会員総数の過半数を超え、総会が成立する旨報告があった。

(2) 定款第19条2項の定めにより議事録署名に磯部芳治理事及び柴崎康男理事が指名され承認された。

組織運営についての報告

2. 渉外・広報活動の推進
3. 安全の確立
4. 輸送機器、輸送システムの改良等の推進
5. 会員数及び陸送事業の統計（実態調査による）

1. 本部総会及び支部総会の実施報告
2. 理事会の実施報告
3. 正副会長会議及び委員会等の実施報告

(2) 平成31年（令和元年）度決算報告

続いて、寺門専務理事より平成31年（令和元年）度決算について、収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計画書等の報告並びに平成31年（令和元年）度決算書（1月1日～12月31日）についての報告があった。

(3) 平成31年（令和元年）度会計監査報告

細谷監事より会計監査を令和2年1月23日（木）実施した結果、本協会の業務及び財産の状況並びに事業報告及び決算について、適切に処理されている旨報告があった。

議長は、第1号議案の議決について諮ったところ、平成31年（令和元年）度事業報告、平成31年（令和元年）度決算報告、会計監査報告は原案通り満場異議なく承認された旨報告。



細谷監事

第2号議案

(1) 役員の一部改選

議長は、役員の一部改選が行われる旨報告。

退任理事3名を紹介

- ・ 鴨川 珠樹 理事
- ・ 永井 高志 理事
- ・ 西川 一克 理事

(2) 新役員紹介

新任理事3名を紹介

- ・ 大河原 正喜 理事
- ・ 近藤 利樹 理事
- ・ 永塚 秀幸 理事

議長より、第2号議案の承認について諮ったところ、異議無く原案通り承認された。

第3号議案

(1) 令和2年度事業計画(案)

資料に基づき寺門専務理事より説明があり、事業の遂行に当たっては、各支部とともに、行政・関係団体との一層緊密な連携を図り、引き続き業界が抱える様々な問題課題解決のため、「安

全の確立」「輸送秩序の確立」「経営環境の改善」など各々の事項を積極的に推進していく旨の説明があった。

(2) 令和2年度収支予算(案)

資料に基づき寺門専務理事より説明があった。

議長は、第3号議案の令和2年度事業計画(案)、令和2年度収支予算(案)についての議決について諮ったところ、満場異議なく原案通り承認された。

6 退任役員への
感謝状・記念品贈呈

北村会長より、永井高志殿に感謝状及び記念品が贈呈された。



永井前会長(左)と北村会長(右)

7 閉会の辞・寺門専務理事

平成31年(令和元年)度通常総会終了宣言



本部だより

令和2年1月正副会長会議

日時 令和2年1月16日(木)

14時30分～15時10分

場所 東京都トラック総合会館

6階会議室

議事

(審議事項)

1. 平成31年(令和元年)度通常総会について

① 平成31年(令和元年)度事業報告

及び決算報告

② 令和2年度事業計画及び収支予算

③ 役員の一部改選について

④ 平成31年(令和元年)度通常総会の議事進行、シナリオ、出席者について

2. 令和2年度日本陸送協会 短・中期

活動計画について

・ 日本陸送協会 部会・委員会のワーキングからの報告

各事項審議後承認された。

1月定例理事会

日時 令和2年1月16日(木)

15時20分～16時50分

場所 東京都トラック総合会館

6階会議室

議事

1. 平成31年(令和元年)度通常総会について

① 平成31年(令和元年)度事業報告及び決算報告

② 令和2年度事業計画及び収支予算

③ 役員の一部改選について

④ 平成31年(令和元年)度通常総会の議事進行、シナリオ、出席者名簿

2. 令和2年度日本陸送協会 短・中期



定例理事会

活動計画について

・日本陸送協会 部会・委員会のワーキングからの報告

3. 日本陸送協会会員の入退会について

4. その他

① 令和2年度行事予定について
② 支部報告について

※理事審議後承認された。

※理事会開始前に自動車総連より「2020年総合生活改善の取り組みに向けて」の説明があった。



臨時理事会

令和2年2月臨時理事会

日時 令和2年2月20日(木)

14時30分～15時10分

場所 品川プリンスホテル

メインタワー3階(りんどう)

議事

1. 平成31年(令和元年)度通常総会の議事次第について

2. 役員の一部改選について

3. 会費徴収規程の特別会員の変更に
ついて

4. 令和2年度行事予定について
各事項審議後承認された。

北海道支部

令和元年度定時総会・優良従事者表彰式・本部役員との意見交換会開催

開催日 令和2年2月3日(月)

会場 札幌サンプラザ

北海道支部定時総会

本部より北村会長、水野副会長、青木副会長、板坂副会長、宮本副会長・近畿支部長、寺門専務理事及び東北支部より三浦支部長、泉澤副支部長、杉田副支部長、関東支部より桑野事務局長四国支部より柴田事務局長が出席され、総会が開催された。舟橋支部長の挨拶に続き議題に入り、元年度事業報告、決算報告、会計監査報告、2年度事業計画では「教育・認定制度」に基づく講習会の開催、「路上作業」問題解決に向けた取り組みなど5項目の重点項目のほか、収支予算案が提案され満場一致で承認された。

北村会長より「路上積み降ろし問題」や「陸送事業概況調査」「規制緩和」等、元年度の重点施策などについてご挨拶をいただいた。



北海道支部

支部だより

優良従事者表彰式

優良従事者本部表彰者3名と北海道支部長表彰者26名の合計29名に表彰状及び記念品の授与が行われた。

北海道運輸局自動車技術安全部長 千葉順一様と北海道警察本部交通部管理官 米原良己様より祝辞を頂いた。受賞者代表として優良従事者表彰のノーストランス(株)千葉様から謝辞があり、記念写真撮影のあと懇親会が行われた。

本部表彰者の紹介

会社名	氏名(敬称略)
ノーストランス株式会社	千葉 渉
エムスメッセ株式会社	壽松木 猛
株式会社ベスト・トランスポート	古川 学

本部役員・支部役員意見交換会

総会に先駆け本部から北村会長・水野副会長・青木副会長・坂坂副会長・宮本副会長・寺門専務理事・桑野部長(株)ゼロと支部からは支部長他10名の役員による意見交換会が開催された。

四国支部

令和元年度通常総会・優良従事者表彰式・本部役員との意見交換会開催

開催日 令和2年2月13日(木)
会場 ANAクラウンプラザホテル松山

四国支部通常総会

本部より北村会長、宮本副会長、石田副会長、寺門専務理事及び各支部より三浦東北支部長、泉澤東北副支部長、杉田東北副支部長、大津中国副支部長、鶴九州支部長、桑野関東支部事務局長が出席され、総会が開催された。柴田支部長の挨拶に続き議題に入り、令和元年度事業報告、決算報告、会計監査報告、2年度事業計画のほか、収支予算案が提案され満場一致で承認された。北村会長よりご挨拶をいただいたのち、寺門専務理事より本部活動状況について報告いただいた。

優良従事者表彰式

北村会長より優良従事者本部表彰者2名に表彰状授与が行われた。続いて柴田支部長より優良従事者支部表彰者3名に表彰状の授与が行われ、四国運輸局自動車技術安全部長近藤准一様の祝辞を代理の自動車技術安全部管理業務調整官荒木昭博様より頂いた。

受賞者代表として優良従事者表彰の愛知車輛興業(株)行成照美様から謝辞があり、記念写真撮影のあと懇親会が行われ、宮本副会長のご挨拶の後、愛媛運輸支局長藤井一磨様より乾杯のご発声をいただいた。



四国支部

本部表彰者の紹介

会社名	氏名(敬称略)
愛知車輛興業(株)四国営業所	行成 照美
有限会社大豊陸送	渡部 賢二

本部役員・支部役員意見交換会

総会に先駆け本部から北村会長・宮本副会長・石田副会長・寺門専務理事・桑野部長(株)ゼロ、四国支部からは支部長以下7名の役員による意見交換会が開催された。

九州支部

令和元年度通常総会・優良従事者表彰式・交通事故被害者家庭救済金贈呈式・本部役員との意見交換会開催

開催日 令和2年2月28日(金)
会場 ホテル日航福岡

九州支部通常総会

本部より北村会長、宮本副会長、寺門専務理事及び各支部より網島中国支部長、柴田四国支部長、桑野関東支部事務局長が出席され、総会が開催された。鶴支部長の挨拶に続き議題に入り、令和元年度事業報告、決算報告、会計監査報告、令和2年度事業計画のほか、収支予算案が提案され満場一致で承認された。北村会長より総会開催の祝意、教育認定制度の

更なる普及、表彰制度の改革、コンプライアンス遵守などについてご挨拶をいただいた。

優良従事者表彰式、

鶴支部長の式辞に続き、優良従事者表彰本部9名支部8名の方々へ北村会長より表彰状が授与され、北村会長より祝辞を頂いた。

九州運輸局自動車技術安全部長 竹下博喜様より祝辞を頂いた。

受賞者代表として優良従事者本部表彰の(株)ゼロ・プラス九州 中角信一様が謝辞を述べられた。

交通事故被害者家庭救済募金贈呈式

鶴支部長より自動車事故対策機構 福岡主管支所長中山様へ募金総額43万3971円の目録贈呈のち、(公財)交通遺児等育成基金より感謝状を拝受し、記念写真撮影のあと懇親会が行われた。

優良従事者表彰式

本部表彰者の紹介

会社名	氏名(敬称略)
株式会社ゼロ・プラス九州	中角 信一
株式会社島原産業運輸	石橋 和憲
筑豊振興株式会社	鍋嶋 慶治
株式会社東海車輛	海老原哲夫



九州支部

藤博運輸株式会社	寺岡 光雄
トヨタ輸送株式会社	伊藤 善則
株式会社バルトランス	有江 弘行
株式会社バルトランス	花田 秋親
吉浦運送株式会社	高田 景虎

本部役員・支部役員意見交換会

総会に先駆け本部から北村会長・宮本副会長、寺門専務理事、桑野部長(株)ゼロ、支部からは支部長他12名の役員による意見交換会が開催された。

北陸信越支部

「教育・認定制度」

自走ドライバー教育

開催日 令和2年1月25日(土)

会場 石川県白山市村井町321-1

千代田運輸(株)金沢営業所

建屋倉庫、2階会議室

出席者 支部役員 事務局

トレーナー 2名、補助2名

受講者 4名

◆受講者の声

・本日、受講した経験を活かし安全で正確な運転を行います。

・防衛運転に努め今後、安全運転を続け

無事故で仕事をしていきます。
受講し改めて初心に戻り業務に励みたいと思います。



実技



座学

入退会情報

入 会

入会はありませんでした。

退 会 (2社)

関東支部 令和2年1月 千代田自交(株)川崎営業所
 関東支部 令和2年3月 (株)北都サービス

経過・予定

経過報告

1 / 16 正副会長会議兼総務部会・1月定例理事会
 1 / 25 北信支部「教育・認定制度」自走ドライバー
 2 / 3 北海道支部総会・優良従事者表彰式
 2 / 13 四国支部総会・優良従事者表彰式
 2 / 20 2月臨時理事会
 2 / 20 (一社)日本陸送協会平成31年(令和元年)度通常総会
 2 / 28 九州支部総会・優良従事者表彰式

今後の予定

3 / 19 正副会長会議兼総務部会
 4 / 17 関東支部総会・優良従事者表彰式
 5 / 15 正副会長会議兼総務部会
 5 / 15 5月臨時理事会
 5 / 15 産業労使会議(日本陸送協会・自動車総連)

会員の皆様へ

- 新型コロナウイルス感染症対策による当面のイベント開催対応・時差出勤・テレワークについて
- ※新型コロナウイルス関連はホームページの会員用「協会からのお知らせ」に掲載しております。

事務連絡
 令和2年2月26日

(一社)日本陸送協会
 北村会長 殿

国土交通省
 自動車局自動車情報課長

当面のイベント等の開催及び時差出勤・テレワークの活用促進について(要請)

新型コロナウイルス感染症については、今がまさに、感染の流行を早期に終息させるために極めて重要な時期であります。こうした考えの下、昨日、「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」(以下、「基本方針」という。)が新型コロナウイルス感染症対策本部において決定されました。

右方針を踏まえ、下記のとおり要請させていただきますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

記

① 当面のイベント等の開催について

基本方針でも記されている様に、イベント等の開催について、現時点で、全国一律の自粛要請を行うものではないものの、地域や企業に対して、感染拡大防止の観点から、感染の広がりを、会場状況等を踏まえ、開催の必要性を改めて検討するよう要請を行っているところです。(※)

その上で、本日の新型コロナウイルス感染症対策本部において、内閣総理大臣より、「政府といたしましては、この1～2週間が感染拡大防止に極めて重要であることを踏まえ、また、多数の方が集まるような全国的なスポーツ・文化イベント等については、大規模な感染リスクがあることを勘案し、今後2週間は、中止、延期又は規模縮小等の対応を要請する」とのご発言があったところです。

これを踏まえ、貴協会におかれましては、本要請内容について、会員各位に周知徹底の上、適切に対応いただきますようお願い申し上げます。

※ 国土交通省では、2月20日に厚生労働省から発表された「イベントの開催に関する国民の皆様へのメッセージ」において、イベント等の開催について、その必要性の改めて検討を要請すること等が示され、これを受け、既に所管業界に対してその内容を広く周知し、感染拡大防止のための取組を要請したところ。

② 時差出勤・テレワークの活用促進について

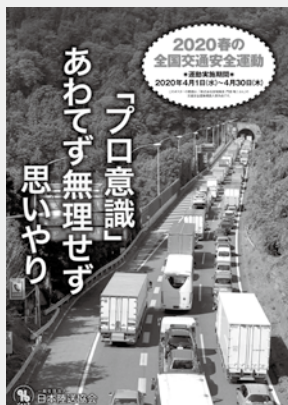
現在、国土交通省では、政府全体の方針に基づき、2月25日よりテレワークや時差出勤を活用して可能な限り多くの職員が混雑時間帯を避けて職務を行えるよう、必要な態勢の整備を図っております(別添①官庁長官会見)。

これを踏まえ、24日付で省内に、25日付で地方機関等に対してそれぞれ早出遅出勤の時刻について通知するとともに、25日には当該時刻を活用した混雑時間帯を避けた出勤、テレワークを実施することといたしました(別添②～④)。

また、内閣人事局からは別添の様式に基づき、各府省における時差出勤・テレワーク活用のための体制の整備の状況、及び、時差出勤・テレワーク等により混雑時間帯の出勤を回避した職員数について把握を行うこととされました(別添⑤～⑦)。

については、こうした取組を参考に、貴協会におかれまして、国の取組に準じた時差出勤・テレワークの活用促進を図っていただくようお願いいたします。

場合によっては、こうした取組についてフォローアップさせていただくことも想定されますので、その際はご協力をお願いいたします。



● 2020年春の全国交通安全運動

日本陸送協会は2020年4月1日から4月30日までの一ヶ月間を交通安全強化月間と定めて、自動車陸送事業における交通事故防止の徹底を図ることを目的に全国交通安全運動を実施します。

- 日本陸送協会のホームページを多くの皆様に閲覧して頂く為に、会員様のホームページからもリンク出来ますように、バナーを貼って頂けますようお願い申し上げます。

日本陸送協会ホームページURL

<http://rikusoukyoukai.org/>

日本陸送協会のホームページは1～2ヶ月に一度改定しておりますので閲覧下さい。会員専用ページ閲覧には下記のID・パスワードが必要です。

ID : 2016rikusou

PW : kyoukai